

平成29年2月28日

お客様へ

株式会社 東海屋
代表取締役 田中 健二

商品回収に関するお詫びとお知らせ

このたびは、弊社が製造・販売いたしました「キザミのり2ミリ青」に、ノロウイルスが検出され、本商品が原因で、召し上がった方々に嘔吐・下痢等の症状を伴う食中毒が発生する事態となりました。

被害を受けられました、児童、生徒、教職員等の皆様には、心より深くお詫び申し上げます。

ノロウイルス混入の経緯についての現時点での調査状況についてご報告いたします。

本商品は加熱処理をした後に、弊社より一部製造委託をしている「いそ小判海苔本舗」において裁断・梱包作業をし出荷しております。そのため、原料である海苔自体については加熱処理をしておりますのでノロウイルスが混入していたとは考え難く、その後の裁断・梱包作業過程において作業員を介して混入したものと考えられます。

いずれにしても弊社の品質管理体制の不備によるものですので、今後は、このような事態が発生しないよう商品管理体制をいっそう強化し、再発防止に取り組んでまいります。

本商品につきましては、平成29年2月27日に大阪市保健所から、弊社が販売いたしました商品の一部からノロウイルスが検出されたことのご連絡をいただき、同保健所のご指導のもと、自主回収に全力を尽くしているところでございます。

この点、本商品以外にも、「いそ小判海苔本舗」に製造委託した、賞味期限が2017年12月1日～2018年2月5日の全ての商品（キザミのり2ミリ青、キザミのり2ミリ、もみのり、もみのり青、もみのり徳用）についても、ノロウイルス汚染の可能性が否定できないため、自主回収対象とさせていただきます。

なお、該当商品につきましては、学校給食等の業務用商品として販売していますが、もみのり、もみのり青、もみのり徳用については、小売販売を行なっている可能性があります。お手元にございます商品は返金対応させていただきますので、お召し上がりにならず弊社まで着払いで郵送いただきますよう、お願い申し上げます。詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。

多大なご迷惑をおかけし申し訳ございませんが、今回の事態に対する対応並びに今後の再発防止に誠心誠意対応させていただく所存でございますので、なにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

【自主回収を行なう商品】

商品名：キザミのり 2ミリ青	100g 袋
商品名：キザミのり 2ミリ	100g 袋
商品名：もみのり	100g 袋
商品名：もみのり青	100g 袋
商品名：もみのり（徳用）	100g 袋

※いずれの商品も、賞味期限が2017年12月1日～2018年2月5日のもの

106.12.01 - 108.2.5

【商品のご郵送先】

株式会社 東海屋

〒534-0027 大阪市都島区中野町2-5-2

TEL (06) 6351-2333 FAX (06) 6351-7588

速報

アメリカ インフラ投資に110兆円余 トランプ大統領
(11:40)

NHK NEWS WEB

2017年（平成29年）3月1日 水曜日

ニュースを検索

格

ニュース

動画

特集

スペシャルコンテンツ

NEWS WEI

新着

社会

気象・災害

科学・文化

政治

ビジネス

国際

スポーツ

#宮城福島震度5弱

#ジョンナム氏殺害

#大阪 国有地売却

#トランプ大統領

#働き方改革

#豊洲市場問題

#News Up



小学校の集団食中毒 原因は「刻みのり」 東京・立川

2月28日 18時52分

東京・立川市の7つの小学校の児童と教職員1000人余りがおう吐や腹痛などの症状を訴えた、ノロウイルスによる集団食中毒で、東京都は、学校給食に使われた「刻みのり」が原因と特定しました。製造・販売会社が商品を自主回収するとともに、都も注意を呼びかけています。

東京・立川市では、2月17日以降、7つの小学校に通う児童と教職員1000人余りが、相次いでおう吐や腹痛などの症状を訴え、このうち児童9人が一時入院しまし

気象

ソーシ

1

2

3

4

5

た。

7つの小学校では同じメニューの給食が出され、患者からノロウイルスが検出されたことから、都は、学校給食が原因の集団食中毒と断定し、さらに調査を進めていました。

1



その結果、2月16日に出された給食の親子丼に使われていた「刻みのり」について、仕入れ先に保管されていた同じ賞味期限の未開封ののりからノロウイルスが検出され、患者のウイルスとも一致したということです。

2



このため都は、集団食中毒は「刻みのり」が原因と特定し、製造会社を管轄する大阪府に通報しました。

3



この刻みのりは、大阪府都島区の東海屋が製造・販売する、主に食堂や給食センターなどが仕入れる業務用の商品で、東海屋では自主回収を進めているということで、都も注意を呼びかけています。

4



また、都によりますと、1月下旬、和歌山県御坊市で、小中学校や幼稚園で出された給食が原因とみられる集団食中毒が発生したほか、2月23日から27日にかけて、東京・小平市で、給食を食べた児童や教職員90人余りが、おう吐や下痢の症状を訴え、いずれも給食に同じ刻みのりが使われているということで、都が関連を調べています。

5



立川市は3月2日に、学識経験者や専門家による再発防止に向けた対策検討委員会を設置し、3月中旬にも対策をまとめ、新年度から給食を再開したいとしています。

会見で立川市の清水庄平市長は「何よりも安心して食べられるべき給食から、このようなことになってしまい、子どもたちや保護者に対して申し訳ない。二度と同じようなことが起こらないよう対策を取っていきたい」と述べました。



ノロウイルスを検出した刻みのりを販売した、大阪・都島区の東海屋によりますと、この刻みのりは、大阪市内の業者に製造を委託したもので、主に食堂や給食センターなどに納入した業務用の商品だということです。

大阪府からの指導を受けて、ノロウイルスが検出された商品と同じ日に製造され、去年12月10日から2月27日までに販売された100グラム入りの商品について、28日から自主回収しているということです。

東海屋は「お客様にご迷惑をおかけし大変申し訳ない。商品の回収に全力を尽くします」とコメントしています。